公益財団法人 関西生産性本部　　**【関係各署にご回覧ください】**

KPC
KANSAI PRODUCTIVITY CENTER

技術・イノベーションマネージャー塾 *2019*

ご 案 内

＊ ＊ ＊ ＊ ＊ ＊ ＊ ＊ ＊ ＊

ねらい　2018年度より開講いたしました「技術・イノベーションマネージャー塾」を今年度も下記のとおり開講します。
当本部では、毎年「ＫＰＣマネジメントスクール」の中で「技術・イノベーションマネジメントコース」を開催しております。このコースは、参加者が持つ共通する課題や問題意識に基づいて研究テーマを設定し、グループ研究を深め、実践に結びつくアウトプットを出すことを狙いとしております。このコース参加者からは、“技術・イノベーションマネジメントの基本についてももっと学びたかった”という声をいただいておりました。
「技術・イノベーションマネージャー塾」は、このコース修了生はもちろん、各社の技術・イノベーションを担当するマネージャー、担当者が、技術・イノベーションマネジメント全般についての基本的な考え方や手法を習得し、研究開発や技術開発の生産性を高め、新しい技術やヒット商品を生み出していく人材を育成する場であります。
貴社のしかるべき人材のご派遣をぜひお願い申し上げます。

＊ ＊ ＊ ＊ ＊ ＊ ＊ ＊ ＊ ＊

期　間　2019年５月～１２月　８例会

ところ　関西生産性本部会議室(中之島センタービル28階)　他

講　師　ＴＩＭコンサルティング 代表／前東京工業大学　特任教授　　古　田　健　二　氏
(KPCマネジメントスクール「技術・イノベーションマネジメントコース」ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀ)

《ﾌﾟﾛﾌｨｰﾙ》

1947年生まれ。71年東京工業大学工学部卒業。73年同大学理工学研究科修士課程修了。80年スタンフォード大学 Degree of Engineer 取得。総合電機メーカーにて電子デバイスの開発に従事。その後 Arthur D.Little (Japan) を経て、SRIインターナショナルに移籍、96年㈱SRIコンサルティング設立と同時に初代代表取締役就任。2000年4月には㈱フュージョン アンド イノベーションを設立、企業経営、技術に関する日本の代表的コンサルタントとして活躍してきた。09年からは東京工業大学に移り特任教授として高度技術人材の育成に携わっている。主な著書に「第５世代のテクノロジーマネジメント」など。

参加対象　KPCマネジメントスクール「技術・イノベーションマネジメントコース」修了生
企業の研究開発部門・技術開発部門・商品開発部門のマネージャー、スタッフ

例会の基本的な進め方

13:30～15:30	テクノロジーマネジメントに関する講義 …ＴＩＭコンサルティング 代表／前東京工業大学　特任教授 古田　健二　氏
15:45～16:45	グループディスカッション or ゲスト講演
16:45～17:45	ｸﾞﾙｰﾌﾟﾃﾞｨｽｶｯｼｮﾝ報告＆全体討議 or ｹﾞｽﾄ講師との質疑応答・意見交換
18:00～19:30	交流会

スケジュール

［回］　　［とき・ところ］　　［講義テーマと主な講義内容］

第１回　5/16(木)　「価値創造に貢献するテクノロジーマネジメント」

当本部会議室

・変化する経営環境
・日本企業の方向性－価値創造力の向上－
・新しい価値観への対応　など

第２回　6/13(木)　「イノベーションとテクノロジーマネジメント」

当本部会議室

・イノベーションの意味
・イノベーションを起こす発想
・イノベーションとテクノロジーマネジメント
・研究開発マネジメントとテクノロジーマネジメント
・テクノロジーマネジメントの全体像　など

第３回　7/25(木)　「経営貢献する技術戦略」

当本部会議室

・事業の定義
・競争優位と技術戦略
・ＭＰＴロードマップ
・市場ベースの発想　など

第４回　8/22(木)　「研究開発テーママネジメントと研究開発活動におけるマーケティング活動」

当本部会議室

※ゲスト講話 or 施設見学
調整中

・各種のテーママネジメント手法
・市場創造型開発活動を実現するテーママネジメント
・市場ベースの開発活動につながるテーマ発想法
・マーケティング機能の強化に向けて　など

第５回　9/26(木)　「オープンイノベーション」

当本部会議室

※ゲスト講話 or 施設見学
調整中

・オープンイノベーションの意味
・オープンイノベーションの本質
・先進的なオープンイノベーションの取り組み例
・オープンイノベーションの促進に向けて　など

第６回　10/17(木)　「研究開発組織・体制と人材マネジメント」

当本部会議室

※ゲスト講話 or 施設見学
調整中

・研究開発組織・体制の考え方
・文化・風土の重要性
・技術人材マネジメントの考え方
・能力向上と活性化
・価値創造力強化と人材像　など

第７回　11/21(木)　「新規事業マネジメント」

当本部会議室

※ゲスト講話 or 施設見学
調整中

・企業の成長における新規事業
・変化する新規事業戦略
・アンゾフのマトリクスを超えて
・WHAT 偏重からの脱却
・変化するチャンピオン像　など

第８回	12/19(木)	「研究開発活動の生産性」

当本部会議室

・各種の研究開発生産性指標
・全社プロジェクト制度
・横断的技術共有化制度
・開発スピード向上の重要性　など

※ゲスト講話 or 施設見学については調整中につき、予定が変更になる場合がございます。
また、調整中以外の日程にゲスト講話 or 施設見学を行う場合もございます。

−例会運営上のお願い−

①参加登録をいただいた方に毎回ご参加いただきたいと思います。もしご都合が悪い場合はしかるべき方の代理参加をぜひお願い申し上げます。

②毎回の交流会は、参加者相互の貴重な経験交流、情報交換の場と考えておりますので、ぜひご参加ください。

③例会の都度のご案内は原則いたしません。8 回の例会はあらかじめご予定していただきますようお願い申し上げます。万が一、例会日程の変更などが生じる場合は速やかにご案内申し上げます。

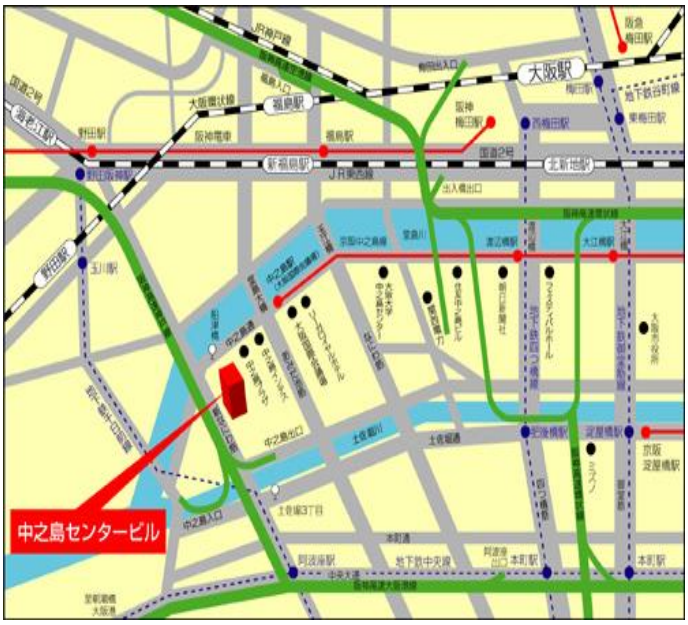
参加費　(交流会費用含む・消費税別)

生産性本部賛助会員：200,000 円／名　　一　般：250,000 円／名

参加申込要領

参加申込書に必要事項をお書きいただき、4 月 26 日(金)までに Fax もしくは郵便にてご送付ください。
折り返し、本塾開催要領と参加費請求書などをお送りいたします。

【 関西生産性本部（中之島センタービル 28 階）】



《お問合せ》

(公財)関西生産性本部　担当：髙田・佐藤

〒530-6691

大阪市北区中之島 6-2-27 中之島センタービル 28 階

Tel：(06)6444-6464　Fax：(06)6444-6450

E-mail：m.takada@kpcnet.or.jp (髙田)

tsatou@kpcnet.or.jp(佐藤)

ＦＡＸ（０６）６４４４－６４５０　事業部　佐藤　行

技術・イノベーションマネージャー塾 2019

参加申込書

年　　月　　日

◇会社名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

◇参加者　氏名(ﾌﾘｶﾞﾅ)　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

部署・役職　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

連絡先　〒　　－

（職場）　Tel(　　)　　－

Fax(　　)　　－

E-mail

◇連絡窓口担当　氏名(ﾌﾘｶﾞﾅ)　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（ご請求先）　部署・役職　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

連絡先　〒　　－

Tel(　　)　　－

Fax(　　)　　－

E-mail

「連絡事項」

＊個人情報の取り扱いについて
1. 参加申込によりご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針については、ホームページ(http://www.kpcnet.or.jp)をご参照ください。参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様には内容をご確認、ご理解の上お申し込みいただきますようお願い申し上げます。
2. 個人情報は本事業の実施に関る参加者名簿等の資料の作成、ならびに当本部が主催・実施する事業におけるサービス提供や事業案内、及び顧客分析・市場調査のため利用させていただきます。
3. 参加者名簿は、本事業の講師、及び参加者等関係者に限り配布させていただく場合があります。但し、法令に基づく場合を除き個人情報を第三者に開示、提供することはありません。
4. 個人情報の開示、訂正、削除については、事業部(連絡先TEL06-6444-6464)、または当本部個人情報保護担当窓口(連絡先TEL06-6444-6461)までお問合せください。
5. 本案内記載事項の無断転載をお断りします。